

※ 昨年度からの変更点を青字で示しています。

平成 30 年度模型航空日本選手権

F3J ラジオコントロール手曳航グライダー日本選手権要項

主催 日本模型航空連盟
公認 一般財団法人 日本航空協会
会場 埼玉県児玉郡上里町忍保 上里模型グライダー場
期日 平成 30 年 5 月 11 日(金)～13 日(日) ※ 11 日は公式練習日(12:00 から、参加任意)
種目 F3J ラジオコントロール手曳航グライダー
規定 FAI F 3J 競技規定(SC4_Vol_F3_Soaring_2017)

ローカルルール:

1. 曳航方法については、F3B 競技規定に合格したウインチを使用する。
ただし、折り返し滑車までの長さは 100m(曳航策の長さは 200m)とする。
2. その他の事項については、競技開始前に決定し開会式にて発表する。

選手権委員長: 日本模型航空連盟 会長 安田 邦 男
競技委員長: 日本模型航空連盟グライダー委員会 副委員長 宮川 良 男
競技副委員長: 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 櫻井 英 世
陪審員: 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 加納 勉
競技役員: 日本模型航空連盟会員
競技関係者: 連盟会員以外の競技関係者は、競技委員長が任命し、競技役員全員の承認を受けた者

参加資格: 日本国籍を有し、開催期間中有効な模型飛行士登録者。
外国国籍の場合は、開催期間中有効な模型飛行士登録者。
又外国籍の選手は、日本選手権大会記録は、参考記録となり、表彰の対象となりません。

参加費: 選手 25,000 円、助手 3,000 円(12 日、13 日の昼食を含む)
参加申込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しない。

競技方法: 予選ラウンドは最大 8 ラウンドとし、6 ラウンド以上行った場合は、最も低い得点を破棄した合計点を予選得点とし、上位選手による決勝ラウンドを 3 ラウンド行い、決勝ラウンドの合計得点で順位を決定する。ただし、気象条件、その他によりラウンド数を変更する可能性がある。
決勝ラウンド出場人数は、開会式にて発表する。

使用周波数: 国内法による周波数を使用する。ただし、2.4GHz を推奨する。
72MHz の使用を希望する場合は、申込書に必ず記載すること。使用周波数は主催者が指定する。

参加機数: 1 号機、2 号機、3 号機の 3 機とする。

機体の合格: 競技中、随時抜き取り検査を行う。この検査に合格しなかった時は、その機体を使用して行った飛行の全て(遡って)を公式飛行として認めず失格となる。

世界選手権候補: 本選手権と来年度の日本選手権の決勝得点合計により、次回世界選手権参加候補資格を与える。

損害賠償: 人、畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、選手が全額を負担する。

不服、異議 不服、意義の申し立てについては日本模型航空連盟、日本選手権開催共通規定、第4条、日本選手権大会抗議手続き規定による。

参加申込方法: 所定の参加申込書(ゆうちょ銀行払込取扱票)に必要事項を記入し参加費を(助手を同行する場合は加算して)振り込むこと。
 確実に参加申込みを行った選手には、参加受理書、機体仕様証明書を送付する。

参加申込期日: 平成 30 年 4 月 2 日(月)から 4 月 13 日(金)(消印有効)

大会受付: 平成 30 年 5 月 12 日(土)午前 8 時～8 時 30 分の受付時間内に会場本部に出頭し、参加受理書、機体仕様証明書を提出し受付を完了すること、時間内に受付を完了出来なかった選手は参加資格を取消される。

競技日程補足: 平成 30 年 5 月 11 日(金) 12:00 から公式練習フライト

平成 30 年 5 月 12 日(土)		平成 30 年 5 月 13 日(日)	
受付	8:00 ~ 8:30	競技開始	9:00
開会式	8:30 ~ 9:00	決勝競技開始	13:00
競技開始	9:00	閉会式	15:30
日の出	4:39	日の入り	18:42
		日の出	4:38
		日の入り	18:43

以上

※ 参加申込書は事務局(宮川)まで e-Mail(miyakawa@f3b.jp)にてご請求ください。
 その際㊟〒、㊟住所、㊟氏名、㊟電話番号、㊟必要枚数を明記してください。

The image shows a sample of a Japanese postal remittance slip (払込取扱票) and a receipt (振替払込請求書兼受領証). The remittance slip is for 28,000 yen (plus 3,000 yen for an assistant) and is addressed to the Japan Model Aircraft Federation. A red box highlights the word '参考' (Reference) on the slip. The receipt shows the same transaction details and includes a date stamp.

日本選手権 抗議手続 規程

日本模型航空連盟

◆ 不服の申し立て

*選手は不服の申し立てを競技委員長に口頭により行うことができる。

◆ 異議の申し立て

*この件に関する競技委員長の裁定に不満の場合、選手は直ちに異議の申し立てを書面により補償金を添えて競技委員長を経由して陪審員に提出する事ができる。補償金は3万円とし、申し立てが承認された場合に限り返却する。

◆ 申し立ての期限

A) 競技開始前

参加の有効性、競技者の資格、競技規則、飛行場、模型の検査、競技場、審査員その他の競技役員等についての申し立ては競技開始の少なくとも1時間前までに行わなければならない。

B) 競技中

審査員その他の競技役員による決定事項についての申し立て、あるいは他の競技者が競技中に犯した違反行為または不法行為についての申し立ては直ちに行わなくてはならない。

C) 成績発表後

成績に関する申し立ては主催者が成績を発表した時から15日以内に行わなければならない。

以上